









真庭SDGsパートナー宣言書

企業・団体名 岡山県立勝山高等学校蒜山校地
 代表者名 影山 勝己

次のとおり真庭市とともに持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（○を入れてください。）複数選択可

(1)貧困 		(2)飢餓 		(3)保健 		(4)教育 	○
(5)ジェンダー 	○	(6)水・衛生 		(7)エネルギー 		(8)成長・雇用 	
(9)イノベーション 		(10)不平等 		(11)都市 		(12)生産・消費 	
(13)気候変動 		(14)海洋資源 		(15)陸上資源 		(16)平和 	
(17)実施手段 							

2 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する内容

- (1) 校地歌の一節「高校立てり 野に立てり」にある設立当時から続く学校に対する地域の強い期待に応えるため、学校の魅力づくりを探り、地域になくてはならない学校としてあり続けるための持続可能性を探求する。
- (2) 多様な志望に対応する丁寧な教育活動を展開して、生徒一人一人の能力の伸長と進路実現を図り、地域から期待され信頼される学校であり続ける。
- (3) 連携型中高一貫教育や総合的な探求の時間、学校設定教科「蒜山」など各教科の学習を推進し、地域と連携した深い学びを進め、様々な視点から問題意識を持たせ、課題解決型・提案型の活動を行う。
- (4) 小中学生や地域住民はもちろん全国にも幅広く発信し、地域連携を深めながら、すべての教育活動を通じて主体性や協調性を養い、広く地域や社会に貢献できる人材を育成する。
- (5) 3年間の学びを通して一層の郷土愛を育み、地域社会との結びつきを深めて、キャリア意識を形成し、地域に貢献したいという希望を持つ若者を育てる。
- (6) 蒜山地域の活動をモデルとして、中山間地域の活性化を促し、地元就職やUターンやIターンの可能性を残した進路選択を実現する。

企業・団体の事業等において、持続可能な開発目標（SDGs）の達成にどのように貢献するか、1で○を入れたSDGs目標（ゴール）の達成にどのように貢献するかなどを記載してください。